



# 近畿自然歩道 20 塩屋王子を訪ねるみち

**1** 西本願寺 日高別院

秀吉の紀州攻めの際に焼失し現在地に移転。以来「御坊さん」と呼ばれ、御坊市の名の由来となった。境内の大イチョウは樹齢400年の県指定天然記念物。

**2** 岩内1号墳

横穴式石室を持ち、墳丘に沿って三辺に周溝をめぐらした方墳。7世紀中頃に築に造営された。県内でも数少ない終末期古墳の1つ。県の指定文化財。

**3** 岩内王子跡

別名焼芝王子。江戸初期の大洪水で王子は水没したと言われるが、付近に王子の地名が残っていることからこの辺りが旧地と見られている。

**4** 須佐神社

大蛇退治にまつわる伝説のある社。3月には県指定無形民俗文化財の「おとう祭り」が催され、子供たちが神前で太鼓を振って平安と豊作を祈願する。

**5** 岩内王子跡

別名を「美人王子」ともいい、祈願すれば美人の子が授かるといわれている。安産・子育ての神としても信仰を集めている。

**6** ハマボウの群生

日高川河口南岸部及び王子川河北部にあり、7月中旬頃には黄色の愛らしい花が咲き乱れる。御坊市の花木で天然記念物にも指定されている。



**7** 光尊寺

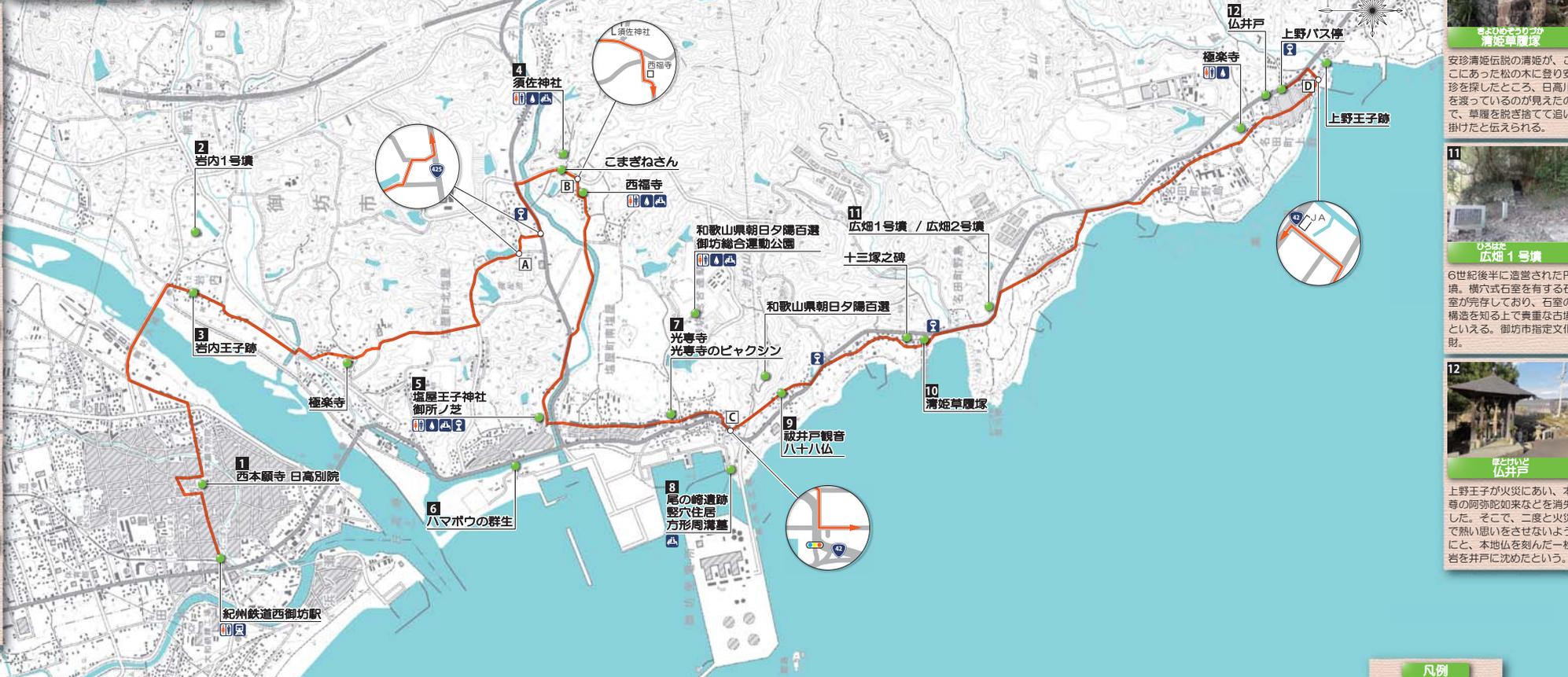
西本願寺派の寺院。境内にある樹齢600年のビャクシンの巨木は、県の指定天然記念物で「日本名木百選」にも認定されている。

**8** 尾の崎遺跡

この地域では、約1万年前の先土器の時代から人の生活が始まっており、尾の崎遺跡からはその時代のものと思われる石器が採集されている。

**9** 八十八仏

江戸時代末期、当地の信心深い人々が四圍の霊場へ行き、各霊場の石を持ち帰り八十八仏を祀った。交通が未発達で小さい漁船での命がけの渡航だったという。



**10** 清姫草履塚

安珍清姫伝説の清姫がここにあった松の木に登り安珍を探したところ、日高川を渡っているのが見えたので、草履を脱ぎ捨てて追い掛けたと伝えられる。

**11** 広畑1号墳

6世紀後半に造営された円墳。横穴式石室を有する石室が完存しており、石室の構造を知る上で貴重な古墳といえる。御坊市指定文化財。

**12** 仏井戸

上野王子が火災にあい、本尊の阿弥陀如来などを消失した。そこで、二度と火災で無い思いをさせないようにと、本地仏を刻んだ一枚岩を井戸に沈めたという。

**交通情報**

▼起点：紀州鉄道西御坊駅 (御坊市御坊)  
・運行頻度：1日20本以上  
・紀州鉄道西御坊駅  
TEL：0738-22-0615

▼終点：上野バス停 (御坊市名田町上野)  
・運行頻度：1日10～20本  
・御坊南海バス  
TEL：0738-22-1020

**注意事項**

- ▼自然は私たちの貴重な財産です。木・草花・動物・岩石等の採取はせず、後世に残せるよう自然を大切にしましょう。
- ▼近畿自然歩道は地域の方の御協力により指定させて頂いているルートです。私有地へ立ち入る際は当該地で定められているルールに注意しましょう。
- ▼ゴミ・空き缶・ビン・ペットボトル類は必ず自分で持ち帰りましょう。
- ▼沿道の住人をはじめ他人の迷惑になるような行動は慎みましょう。
- ▼山岳コースなどでは、特に台風・大雨等の後は、落石・倒木・土砂崩れ等の恐れがあるため、十分注意してご利用下さい。
- ▼車道との兼用道もありますので、自動車等に注意してください。
- ▼交通の不便なところや足下の悪いところもあります。あらかじめ調べておきましょう。

**行程図**

0km	紀州鉄道西御坊駅	2.4km	3	岩内王子跡	3.6km	60分	西福寺	1.5km	25分	5	塩屋王子神社	3.0km	50分	11	広畑1号墳	2.8km	50分	上野バス停
-----	----------	-------	---	-------	-------	-----	-----	-------	-----	---	--------	-------	-----	----	-------	-------	-----	-------

距離：13.3 km  
所要時間：3時間 45分

**凡例**

- トイレ
- 水場
- 休憩所
- 売店
- 公共電話
- バス停
- 駅

**和歌山県**  
Wakayama Prefecture  
環境生活総務課 自然環境室  
〒640-8585 和歌山市小松原通1-1  
TEL：073-441-2779  
FAX：073-433-3590  
メール：e0320004@pref.wakayama.lg.jp